

会議名	第4回八名地域協議会		公開
日時	令和4年7月1日(金) 午後7時30分～午後9時00分	場所	一 鍬田公民館 2階 集会室、 2階 会議室
出席者	(委員) 伊藤寿規、井原勉、酒井祥英、杉山和彦、加藤剛章、 森下國雄、小林勝則、安形貴代江、小林正子、山本いづみ、 井上こずえ、滝川多嘉子、田中純子、細田圭介、浅見浩平、 春田梨加、中村美奈、加藤江利加、西田みゆき		
	(事務局) 市民自治推進課：加藤参事 八名自治振興事務所：近藤所長、岡本主任、近藤主任		
欠席者	(委員) 中村治巳、中野岩夫、 松本貴美德、豊田啓季	傍聴者	9名
配布資料	次第、地域協議会だより(49号)、安全運転教育訓練場コース案 (コープあいち)		

議題・議事・発言等(要点記録)

<p>1 開会 会議成立の報告(4名欠席)をした。 会議録署名委員の指名をした。</p> <p>2 議事 (1) 地域自治区予算の検討について 第3回八名地域協議会における協議と同様に各グループに分かれ、地域自治区予算の検討を進めた。 今回、地域活動支援員への支援要請により、6名の方に出席いただき、各グループに分かれ、グループワークの支援をいただいた。 その後、各グループより本日の検討内容について発表を行った。</p> <p><安心グループ> 第3回八名地域協議会と役員会で話し合った内容を資料にまとめ、それを基に話し合いを行った。 目標と現状、課題とどうすれば実現できるのかを深掘り、整理しながら話し合いを行った。 本日の話し合いでは、防犯灯などに関して多くの意見が出たが、行政区の意見を聞かないことには進めれないという結論であった。</p> <p><健やかグループ> 前回話し合った内容を確認し、情報共有を図った。その後、健やかに暮らしたいという目標を達成するための具体的な事業作成を意識し、話し合いを行った。 まず、なぜ「健やかに暮らしたい」というテーマを取り上げるのかについての説明文を検討した。次に前回に続いて課題を列挙し、これらを前提として、何が問題で、どういったことができるのかについて意見交換をした。</p>

意見の一部としては、

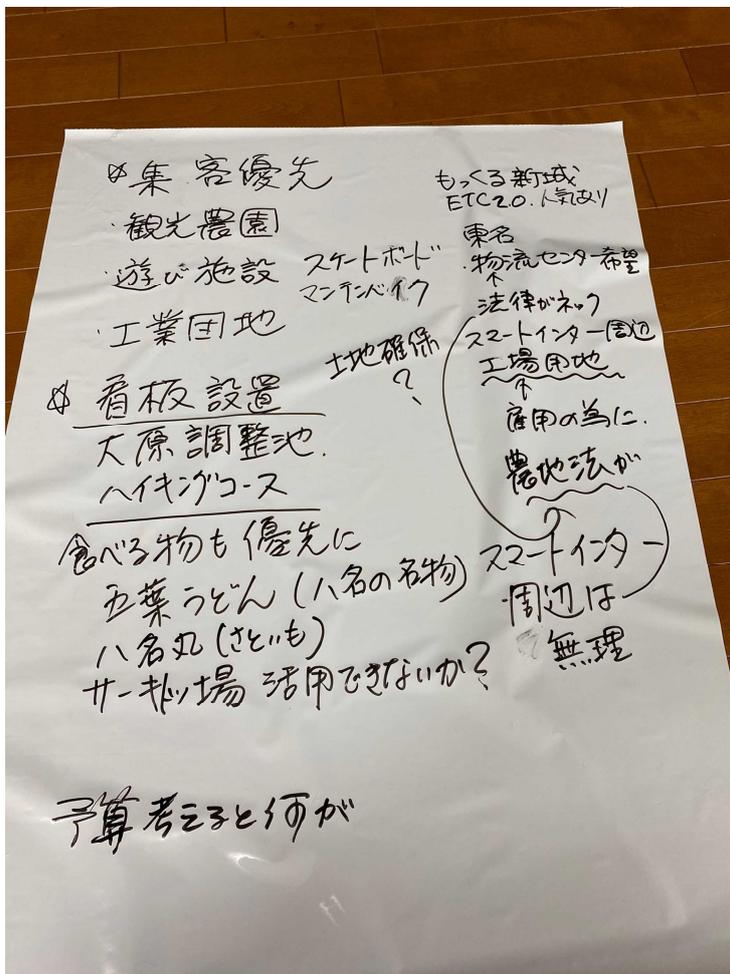
- ・高齢者の孤立を防ぎ、繋がりをもてる場所やイベントが必要。
- ・各種イベントが連結したら良い。
- ・個人でも取り組める散歩道の整備やSNSを利用して、繋がりをもてる催しがあると良い。

アドバイザーからは、移動販売車に+αといったことを考えてはどうか。また、未就学園児の親への情報提供の方法、健康寿命を長く保つには、主体性を持って生活をする。生活の質を保てるような仕組みづくりが必要ではないかとの意見をもらった。

<豊かグループ>

前回のスマートICを中心とした話し合いの振り返りを行い、共通認識とした後に、何をどうするかという観点で話しを行った。集客優先を念頭に、工業団地が出来ればどのようなことができるのかといったことで、遊びの施設としてはスケートボードなどが上がった。また、既存の施設（ドッグランなど）も絡めて、八名全体を回ってお金を落としてもらうにはどうしたら良いか。併せて、公共バスも絡めた事業に進展できるよう皆さんに意見をもらった。

次回では、出た意見に優先順位を付け、内容を詰めていくこととした。



3 報告

(1) 地域協議会だより (49号) について

事務局より地域協議会だより (49号) について説明を行った。

併せて、令和4年度地域活動交付金事業の進捗状況について、今後の地域協議会だよりにて紹介していく旨説明を行った。

4 その他

5 閉会

次回、第5回八名地域協議会開催について、令和4年7月28日（金）19時30分より一畝田公民館2階集会室にて開催することとなった。